

## もくじ

- ・ いずみのシカ

# いずみのシカ

げんさく  
原作： ぐうわ  
イソップ寓話

のざき たかこ  
イラスト： 野寄 貴子

へんしゅう  
編集： YellowBirdProject

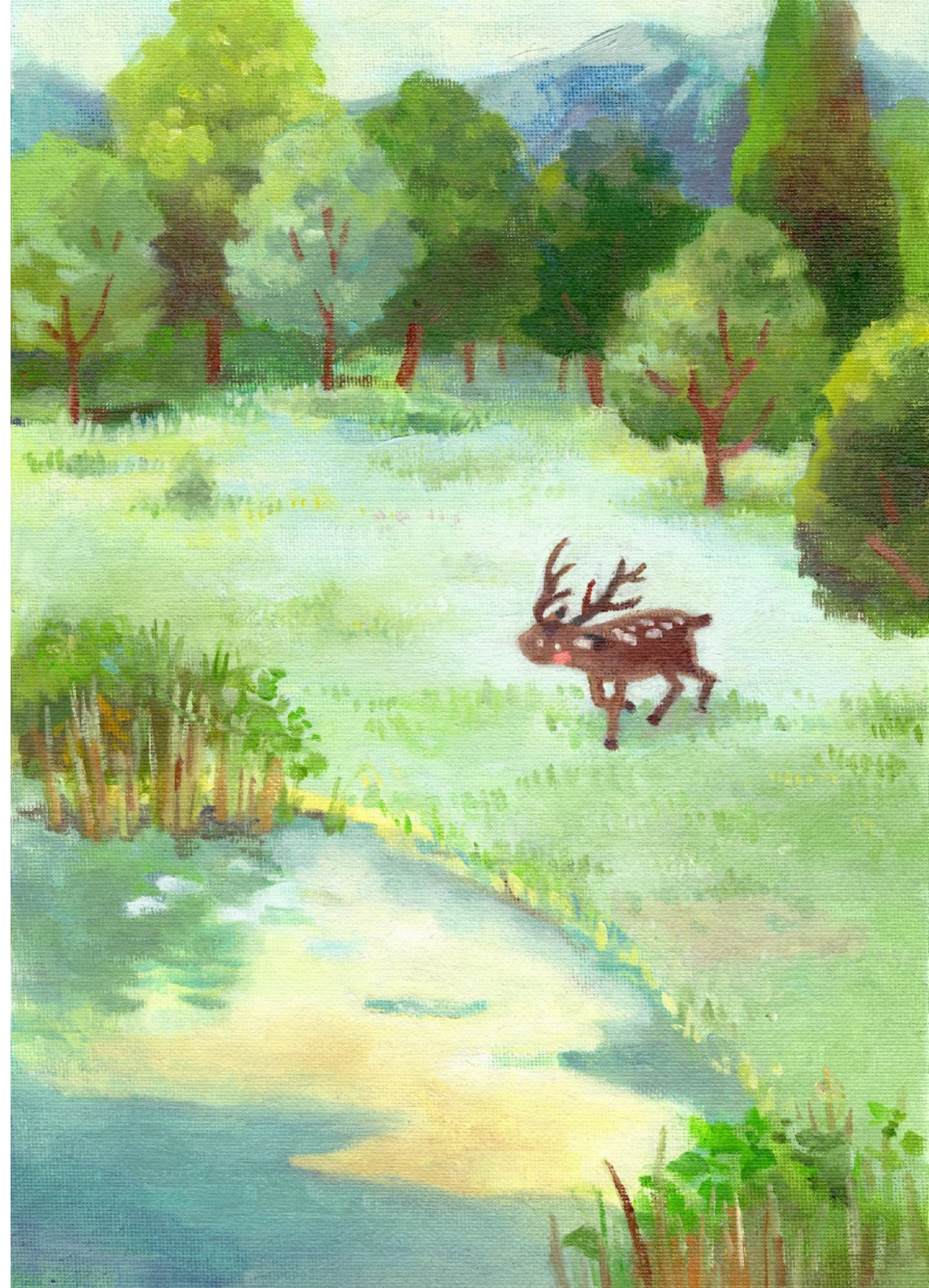


3

ある日、<sup>ひ もり す</sup>森に住んでいるシカが、<sup>ひろ そうげん</sup>広い草原にある  
<sup>いずみ</sup>泉にやってきました。シカは長い<sup>なが</sup>間<sup>あいだある</sup>歩<sup>つづ</sup>き続けて  
いたので、のどがカラカラでした。

「ああ、やっと着いた。<sup>つ</sup>早く<sup>はや</sup>水<sup>みず</sup>を飲<sup>の</sup>もう」

シカが<sup>いずみ</sup>泉<sup>かお</sup>に顔<sup>ちか</sup>を近づけると、<sup>すいめん</sup>水面<sup>じぶん</sup>に自分<sup>かお</sup>の顔が  
<sup>うつ</sup>映りました。





5

「ああ、<sup>つの</sup>ぼくの角は、<sup>おお</sup>なんて大きくて立派なんだろう・・・」

しかし、<sup>すこ</sup>ほんの<sup>した</sup>少し<sup>め</sup>下に目をやると、そこには  
<sup>しろ</sup>白くて<sup>ほそ</sup>細い、<sup>あし</sup>足がありました。

「はあ・・・<sup>わる</sup>カッコ悪い<sup>あし</sup>足だなあ。もっと<sup>ふと</sup>太くて、  
<sup>あし</sup>しっかりした<sup>ほ</sup>足が欲しかったな～」

<sup>かた</sup>シカは<sup>お</sup>肩を落として、<sup>いき</sup>ため息をつきました。

